

蔵王山 火山防災マップ

山形版



蔵王山は東北地方を代表する活火山で、仙台管区気象台において火山活動を24時間体制で監視しています。この蔵王山火山防災マップは、住民の方々や観光などで滞在される方々などに火山災害の危険性や避難の必要性などを理解していただくために作成したものです。

マップでは、万一蔵王山が噴火した場合に予想される火山現象の種類や噴火の規模をもとに、災害の影響が想定される区域を示すとともに、避難場所や避難時の心得などを掲載しております。

蔵王山は、観光や登山などで多くの方々にご利用されていますが、活火山としての姿もあらわす機会があります。万が一の場合に慌てず落ち着いた行動をとっていただきますようお願いいたします。

発行：蔵王山火山防災協議会
2017年1月

火山情報の種類

蔵王山の活動に変化があった場合は、仙台管区気象台から以下の警報・情報が発表されます。

噴火速報

●噴火の発生を迅速にお知らせします。

噴火警報・噴火予報

- 噴火警報(居住地域)：警戒が必要な範囲が居住地域まで及び場合に発表し、特別警報に位置づけられています。
- 噴火警報(火口周辺)：警戒が必要な範囲が火口周辺に限られる場合に発表します。
- 噴火予報：噴火警報を解除する場合等に発表します。

火山の状況に関する解説情報

●火山活動が活発な場合などに、活動状況や注意が必要な事項をお知らせします。

降灰予報

●噴火に伴う火山灰の影響範囲および降灰の量の予測をお知らせします。

●詳しくは気象庁ホームページ(火山)をご覧ください。
<http://www.jma.go.jp/jma/menu/bunyavolcano.html>

蔵王山に異常が見られた場合には役場または気象台へ連絡してください。
仙台管区気象台地域火山監視・警報センター Tel: 022-297-8164
山形地方気象台 Tel: 023-622-2262

困ったとき・火山情報が欲しいときには

仙南地域広域行政事務組合 消防本部
●災害情報案内テレホンサービス
Tel: 0180-992-123
●緊急時 Tel: 119
柴田郡大河原町字新青川1-1

山形市消防本部
●災害情報案内テレホンサービス
Tel: 023-642-5050
●緊急時 Tel: 119
山形市緑町4丁目15番7号

上山市消防本部
●消防テレホンサービス
Tel: 023-673-1191
●緊急時 Tel: 119
上山市石崎1丁目7番46号

川崎町(総務課)
Tel: 0224-84-2111
川崎町大字前川字裏丁175番1号
<http://www.town.kawasaki.miyagi.jp/>

蔵王町(総務課)
Tel: 0224-33-2211
蔵王町大字円田字西浦北10番地
<http://www.town.zao.miyagi.jp/>

白石市(危機対策室)
Tel: 0224-22-1452
白石市河崎一丁目1番10号
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>

七ヶ宿町(総務課)
Tel: 0224-37-2111
七ヶ宿町字関126番地
<http://www.town.shichikasukyu.miyagi.jp/>

宮城県 危機対策課
Tel: 022-641-1212
仙台市青葉区本町3-8-1
<http://www.pref.miyagi.jp/>

山形市(防災対策課)
Tel: 023-641-1212
山形市放電町二丁目3番25号
<http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp>

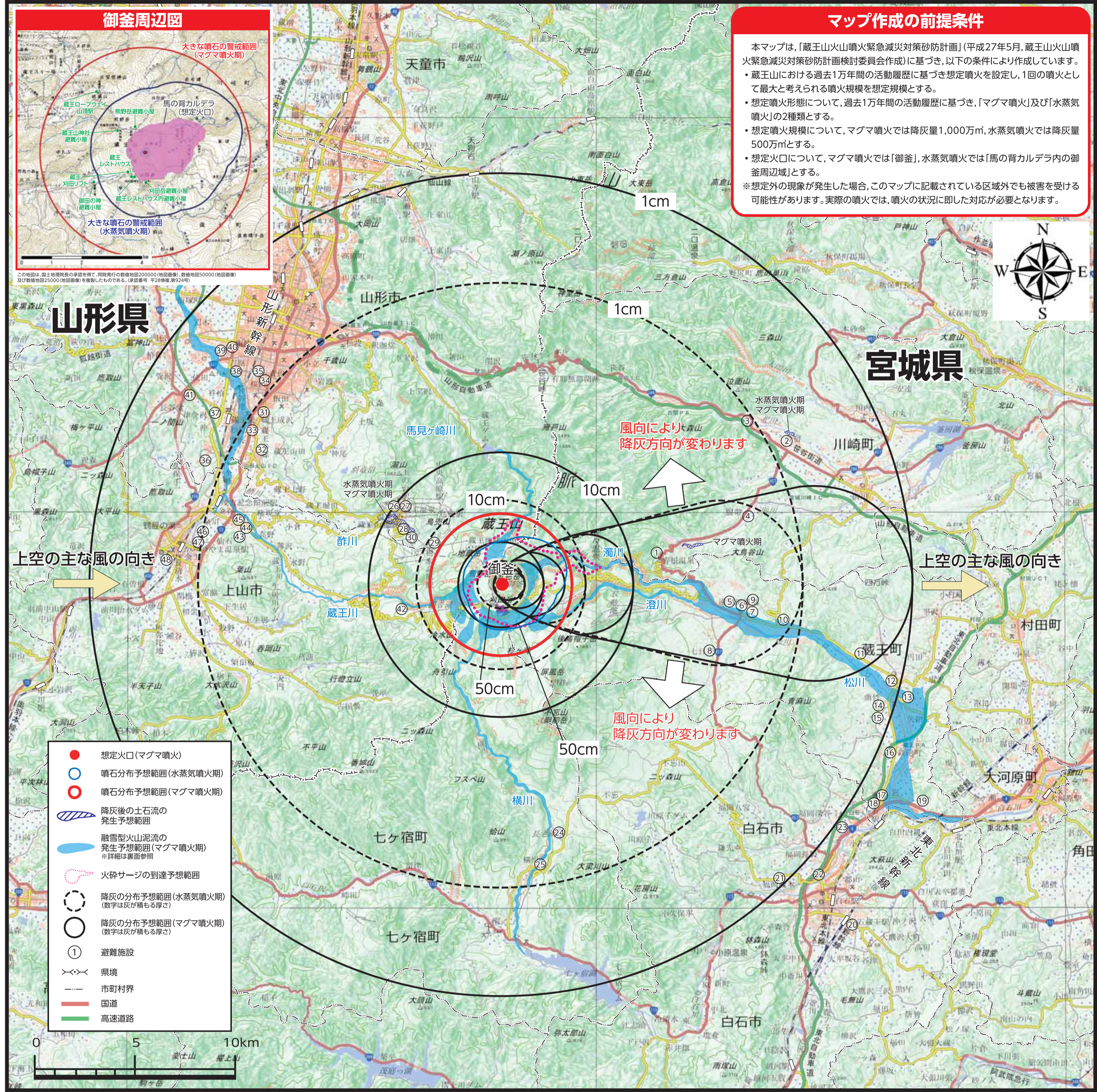
上山市(庶務課危機管理室)
Tel: 023-672-1111
上山市河崎一丁目1番10号
<http://www.city.kamiyama.yamagata.jp/>

山形県 危機管理課
Tel: 023-630-2231
山形市松波2丁目8番1号
<http://www.pref.yamagata.jp/>

●発行：蔵王山火山防災協議会(事務局：宮城県危機対策課)
●制作：株式会社ビー・プロ
●発行年：2017年1月

[写真提供]
伊藤英之(1,2,3)、尾間信幸(4)、上高良野郷士郎(5)、豊仙復興事務所(6)、白尾元治(7)、和知剛(8)

蔵王山ハザードマップ



避難場所一覧

以下の避難施設は、市や町の「指定避難場所」のうち、火山災害予想区域の外にある施設を示したものです。実際の噴火により避難するときには、市役所・町役場から出される指示に従って下さい。

- 避難時の安全情報の確認NTT「災害伝言ダイヤル」 Tel.171(7局番無し)
- 川崎町**
- 川崎町地域活性化施設 田代町立前川小学校体育館分館
 - 川崎町大字新町山下3-7
 - 川崎町公民館野上分館
 - 川崎町大字新字野上町23-1
 - 川崎町公民館古岡分館
 - 川崎町大字新字関8
 - 川崎町大字新字関山1-100
- 七ヶ宿町**
- 遠刈田地区公民館
 - 遠刈田小学校
 - 七日原集会所
 - 遠刈田中学校
 - 小妻坂公民館
 - 永野西公民館
 - ふるさと文化会館
- 蔵王町**
- 遠刈田幼稚園
 - 天童市
 - 宮城県
 - 山形市
 - 白石市

- 七ヶ宿町**
- 宮司生活センター
 - 宮地区指定避難所
 - 宮地区公民館
 - 向山生活センター
- 山形市**
- 蔵王第三小学校・第二中学校
 - 蔵王体育館
 - 蔵王ロプウェイ山麓駅
 - 蔵王ロプウェイ樹氷高原駅
- 白石市**
- 天保公民館
 - 蔵王アストリアホテル
 - 蔵王第一小学校
 - 蔵王コミュニティセンター
 - 蔵王第一中学校
 - みはらしの丘小学校
 - 第九中学校
 - 第十中学校
 - 沼沼コミュニティセンター
- 上山市**
- ZAOのいたいら
 - 中川地区公民館
 - 中川農業者等トレーニングセンター
 - 中川小学校
 - 北中学校
 - 川立上野山山館高等学校
 - 三友エンジニア体育文化センター

蔵王山ハザードマップの想定現象

- 想定現象**
噴火により、火口から噴石や火山灰が噴出します。爆発的な噴火の場合は火砕流(火砕サージ)の発生も考えられます。噴石や火山灰は山の斜面に降り積もりますが、雨が降ったときにこれらの噴石や火山灰が流れ出し、土砂や岩石を巻き込みながら川を流れ下ります(土石流)。積雪期に噴火が起ると、高温の噴出物が雪を一気に溶かし、土石流と同じように泥流が発生することがあります(融雪型火山泥流)。
- その他の現象**
ハザードマップに示していないその他の現象として、「溶岩流」「御釜の湖壁が崩壊することにより発生する泥流」「岩屑なだれ」「火山ガス」などが考えられます。「溶岩流」は、マグマが火口から流れ出る現象です。約3.5万年前以降の最新活動期にも、規模は大きくありませんが生じていたことが明らかになってきました。「御釜の湖壁が崩壊することによる泥流」「岩屑なだれ」は、噴火や地震が引き金となり、山体の一部が崩壊することにより発生する現象です。これらの現象は、他の火山現象に比べ、起こる確率は低いと考えられますが、蔵王山でも過去に何回も発生し、最新のものは約1万年前以内には発生した可能性ががあります。「火山ガス」は、マグマに溶けている水蒸気や二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などの様々な成分が気体となって放出されたものです。蔵王山では火山噴気地熱帯において1940年に火山ガスを含む噴気が継続して確認されています。また、振子沢の新聞温泉跡付近では1966年に、楨城岩付近の硫黄変質地帯では1939年及び1966年に、蔵川上流の硫黄変質地帯では1966年に火山ガスの噴出が記録されています。

有史以降の蔵王山の火山活動

発生年	活動	噴火の概要等
1230年	噴火、降下火砕物	11月、東側山麓の広い範囲に火山灰が降る。
14世紀半ば	噴煙活動	阿武隈川河口付近からも噴煙が望めた。
1620~25年	噴火、降下火砕物	主な活動は23年5月から24年11月まで、近畿に火山灰、火山礫を降らす。田畑に被害。
1641年	噴火	
1668~70年	噴火、降下火砕物	70年9月に降灰。
1694~97年	噴火、降下火砕物、火山泥流	94年5月の噴火で山頂の社が焼失、宮城県白石市まで降灰。火山泥流が栗駒の河川に流れ下る。8月宮城県、山形県側に火山泥流が流れる。川の魚が死ぬ。
1794~96年	噴火、降下火砕物	94年、96年に噴火。94年9月山形県花子町まで降灰、田畑に被害。
1804.06年	噴煙活動	御釜から噴煙が上がる。
1809年	噴火、火山泥流	9月、12月東側に火山泥流発生。川の魚が死ぬ。
1813.21~22年	噴火	
1831~33年	噴火、降下火砕物、火山泥流	31年11月、32年1月火山泥流発生。
1867年10月	噴火 火山泥流	火山泥流発生。5人死亡。
1894~97年	噴火、降下火砕物、火山泥流	94年2,3月頃から噴火。7月に噴火。95年2,3,6月に噴火し降灰。火山泥流発生。9月に最大級の噴火。山頂付近に噴石多数。降灰は太平洋岸に到達。火山泥流により濁川が9m増水。
1918~28年	火山ガス噴出	18年7月より御釜白濁。湖面に硫黄浮遊
1939~43年	火山ガス噴出	39年7月より御釜白濁。湖面に硫黄浮遊。11月、40年2月に湖底水温100℃以上。4月御釜北東約1.5kmに新噴気孔形成
1949年	噴煙活動	丸山沢にて活発化
1966年	噴煙活動	丸山沢、振子沢にて活発化
2012年~	火山性地震・微動	12年に以降深部低周波地震。13年に降灰部火山性地震及び微動が活発化

※短期前地質調査センターウェブサイト(<https://www.gsj.jp/HomePage/PJ.html>)掲載の「蔵王山地図集」を使用し、蔵王山火山防災協議会が作成・加工したものである。

蔵王山の噴火警戒レベル

- 噴火警戒レベルとは、噴火時などに危険な範囲や必要な防災対応を、レベル1から5の段階に区分したものです。
- 警戒レベルには、火山の周辺住民、観光客、登山客のみなさまの行動が一掃できるルートを設定しています(レベル5は「避難」レベルには「避難準備」・レベル2は「火口周辺規制」・レベル1は「活火山であることに留意」)。
- 蔵王山の噴火警戒レベルは、噴火警報等でお伝えします。

種別	名称	対象範囲	レベル(色)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山客・入山者等への対応	想定される現象等
特別警報	噴火警報(居住地域)	居住地域及びそのより火口側	5(避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。	●融雪型火山泥流または御釜由来の泥流が発生、あるいは切迫している。 ●噴火の規模や位置が特定できない噴火が発生し、融雪型火山泥流または御釜由来の泥流の可能性がある。
			4(避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。	警戒が必要な居住地域への避難準備等が必要。要配慮者及び特定地域の避難等が必要。	●融雪型火山泥流または御釜由来の泥流に伴う噴火が予想される。
警報	噴火警報(火口周辺)	火口から居住地域まで	3(火口規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生すると予想される。	住民は通常の生活。火口から居住地域近くまでの範囲への立入規制等。(状況に応じて特定地域の避難準備が必要)	●火口周辺の広い範囲に影響を及ぼす噴火が予想される。 ●融雪型火山泥流及び御釜由来の泥流が予想されない噴火の発生。
			2(火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生すると予想される。	住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等。(状況に応じて特定地域の避難準備が必要)	●火口周辺に影響を及ぼす噴火の発生が予想される。
予報	噴火予報	火口内等	1(活火山であることに留意)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	状況に応じて火口内への立入規制等。 ●火口内での少量の噴気や火山ガス等が発生。	

●御釜由来の泥流とは、噴火に伴い御釜の水が溢れ出ることや火口壁が崩壊することによって発生する現象。火口地下から直接噴出する水が熱泥流と becoming 流す可能性もある。
●火口は、御釜を含む馬の背カルデラ内のいずれかに想定される。
●特定地域とは、濁川上流域の民間施設を指す。噴石、火砕流、融雪型火山泥流、御釜由来の泥流で避難道路などが通行不能となるおそれがある地域では、早期避難等が必要。
(気象庁「蔵王山の噴火警戒レベル」から抜粋)

承認を得て作成した複製物を第三者が勝手に複製する場合には、国土地理院長の承認が必要。